

技能実習1号実施計画書モデル例

- 技能実習1号イ
- 技能実習1号ロ

2017年 8月 1日 作成

【技能実習1号
予定期間】2017年12月 1日 ～ 2018年12月 1日

【監理団体】(技能実習1号ロの場合) 【実習実施機関】

名称:国際研修協同組合 名称:株式会社築炉工業
責任者:国際 次良 ㊟ 責任者:技能 実夫 ㊟
(役職):(事務局長) (役職):(業務部長)

【技能実習生人数】 春夏秋冬

【到達目標】 目標: 技能検定基礎2級合格
時期: 技能実習1号の9月目

【実習実施場所】 名称:株式会社築炉工業 新宿作業場
所在地:東京都新宿区西新宿〇-〇-〇〇
確認方法: 技能検定基礎2級の受検

技能実習科目(技能実習内容) 技能実習指導員の役職・氏名(経験年数)	総時間	技能実習月・時間数											
		1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
講習	320	←→											
1 必須作業(移行対象職種・作業で必ず行う作業)													
(1)築炉作業	720			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①墨出し作業													
②やりかたの製作及び設置作業				←→									→
③れんがの割付作業(単純な配列)													
④れんが積み作業													
1. 平らな表面でのトロ付け及びれんが手加工作業													
2. 簡単な迫枠の製作作業													
3. れんが積み用手工具による施工作業													
4. 目地仕上げ作業													
⑤炉材の形状、品質の区分及び選別作業													
1. 耐火煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業													
2. 断熱煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業													
3. 不定形耐火物の品質の区分及び選別作業													
(2)安全衛生作業	80			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①雇入れ時等の安全衛生教育													
②作業開始前の安全確認作業													
③整理・整頓・清掃・清潔・習慣の遵守				←→									→
④作業者間の安全確認作業													
⑤保護具及び安全標識・装置の確認作業													
⑥築炉作業における事故・疫病予防													
⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業													
⑧異常時の応急措置を修得するための作業													
作業長: 国際 太郎 (20年)													
2 関連作業・周辺作業													
(1)関連作業	450			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①レベル・基準点確認/測定作業													
②各種図面の読図作業													
③作業工程管理作業				←→									→
④安全養生及び災害防止対策作業													
⑤れんが以外の耐火物 加工(機械カッター等)作業													
⑥耐火物解体作業													
(2)周辺作業	270			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①耐火物材料 荷受・荷降し/運搬作業													
②耐火物材料 荷揚げ・荷降し/玉掛け作業													
③各種揚重運搬機械等の運転作業													
④仮設作業(足場組み、開口部養生等) (特別教育又は技能講習が必要)				←→									→
⑤安全標識・掲示物表示作業													
⑥落下物養生作業													
⑦炉周り汚染防止養生作業													
⑧不要物の搬出作業													
(3)安全衛生作業 (関連作業、周辺作業を行う場合は必ず実施する作業) 上記 ※1 に同じ 作業長: 国際 太郎 (20年)	80			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計時間	1600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総技能実習時間(講習+技能実習)	1920	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

<p>使用する素材(材料) ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>使用素材</p> <p>①清水(不定形材混練用) ②木材(型枠用) ③アンカー金物類</p> <p>④耐火物材料 1)耐火煉瓦 2)耐火断熱れんが 3)不定形耐火材</p> <p>4)耐火モルタル類 5)断熱ボード類 6)セラミックファイバー類</p>
<p>使用する機械、設備、器具等 ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>(1)機械、設備(附属品を含む)等 1)共通設備 1.発電機 2.電動ベルトコンベアー 3.足場配管材一式 4.仮設補強用鋼材 5.エアーコンプレッサー</p> <p>6.ハンドミキサー 7.ハンドパレット 8.フォークリフト 9.混練用ミキサー 10.れんが切断機</p> <p>(2)器具等 1)共通器具 1.れんが積み用手工具 2.電工ドラム・投光器 3.ドリル、レンチ、サンダー</p> <p>4.木工用ジグソー 5.加工用カッター</p> <p>* 共通項目</p> <p>* 共通項目</p>
<p>製品の例(該当するものを選択すること。)</p>	<p>鉄鋼業 : 高炉、熱風炉、コークス炉、製鋼鍋・転炉、圧延・冷延加熱炉、熱処理炉等 非鉄/金属・製造業 : 銅、アルミ、亜鉛、ガラス等溶解炉、セメント、石灰炉等焼成炉、各種陶磁器窯業炉、産業廃棄物焼却炉等</p>
<p>指導体制</p>	<p>指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.築炉技能指導員免許 2.1級築炉技能士 3.職長教育修了</p>

技能実習2号(1年目)実施計画書モデル例

- 技能実習2号イ
- 技能実習2号ロ

技能実習2号1年目 技能実習2号2年目 (年目 2年目 2017年 8月 1日 作成
 【技能実習1号 技能実習2号ロの場合】 【実習実施機関】
 予定期間】2017年12月 1日 ~ 2018年12月 1日 名称:国際研修協同組合 名称: 株式会社築炉工業
 責任者:国際 次良 責任者: 技能 実夫
 (役職):(事務局長) (役職): (業務部長)

【技能実習生人数】 春夏秋冬

【到達目標】 目標: 技能検定基礎1級合格
 時期: 技能実習2号1年目の9月目

【実習実施場所】 名称: 株式会社築炉工業 新宿作業場
 確認方法: 技能検定基礎1級の受検 所在地: 東京都新宿区西新宿〇-〇-〇〇

技能実習科目(技能実習内容) 技能実習指導員の役職・氏名(経験年数)	総時間	技能実習月・時間数											
		1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必須作業(移行対象職種・作業で必ず行う作業)													
(1)築炉作業	920	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①墨出し作業		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
②やりかたの製作及び設置作業													
③れんがの割付作業(単純な配列)													
④れんが積み作業													
1. 平らな表面でのトロ付け及びれんが手加工作業													
2. 簡単な迫枠の製作作業													
3. れんが積み用手工具による施工作業													
4. 目地仕上げ作業													
⑤炉材の形状、品質の区分及び選別作業													
1. 耐火煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業													
2. 断熱煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業													
3. 不定形耐火物の品質の区分及び選別作業													
(2)安全衛生作業	140	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①雇入れ時等の安全衛生教育		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
②作業開始前の安全確認作業													
③整理・整頓・清掃・清潔・習慣の遵守													
④作業者間の安全確認作業													
⑤保護具及び安全標識・装置の確認作業													
⑥築炉作業における事故・疫病予防													
⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業													
⑧異常時の応急措置を修得するための作業													
作業長: 国際 太郎 (20年)													
2 関連作業・周辺作業													
(1)関連作業	450	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①レベル・基準点確認/測定作業		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
②各種図面の読図作業													
③作業工程管理作業													
④安全養生及び災害防止対策作業													
⑤れんが以外の耐火物 加工(機械カッター等)作業													
⑥耐火物解体作業													
(2)周辺作業	330	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①耐火物材料 荷受・荷降し/運搬作業		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
②耐火物材料 荷揚げ・荷降し/玉掛け作業													
③各種揚重運搬機械等の運転作業													
④仮設作業(足場組み、開口部養生等) (特別教育又は技能講習が必要)													
⑤安全標識・掲示物表示作業													
⑥落下物養生作業													
⑦炉周り汚染防止養生作業													
⑧不要物の搬出作業													
(3)安全衛生作業 (関連作業、周辺作業を行う場合は必ず実施する作業) 上記 ※1 に同じ	80	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
作業長: 国際 太郎 (20年)													
合計 時間	1920	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

<p>使用する素材(材料) ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>使用素材</p> <p>①清水(不定形材混練用) ②木材(型枠用) ③アンカー金物類</p> <p>④耐火物材料 1)耐火煉瓦 2)耐火断熱れんが 3)不定形耐火材</p> <p>4)耐火モルタル類 5)断熱ボード類 6)セラミックファイバー類</p>
<p>使用する機械、設備、器工具等 ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>(1)機械、設備(附属品を含む)等 1)共通設備 1.発電機 2.電動ベルトコンベアー 3.足場配管材一式 4.仮設補強用鋼材 5.エアコンプレッサー</p> <p>6.ハンドミキサー 7.ハンドパレット 8.フォークリフト 9.混練用ミキサー 10.れんが切断機</p> <p style="text-align: right;">} * 共通項目</p> <p>(2)器工具等 1)共通器工具 1.れんが積み用手工具 2.電工ドラム・投光器 3.ドリル、レンチ、サンダー</p> <p>4.木工用ジグソー 5.加工用カッター 6.解体用工具(チップパー、プレーカ パール、ハンマー等) 7.ダイヤモンドカップ 8.荷揚げ用ワイヤー、シャックル</p> <p style="text-align: right;">} * 共通項目</p>
<p>製品の例(該当するものを選択すること。)</p>	<p>鉄鋼業 : 高炉、熱風炉、コークス炉、製鋼鍋・転炉、圧延・冷延加熱炉、熱処理炉等 非鉄/金属・製造業 : 銅、アルミ、亜鉛、ガラス等溶解炉、セメント、石灰炉等焼成炉、各種陶磁器窯業炉、産業廃棄物焼却炉等</p>
<p>指導体制</p>	<p>指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.築炉技能指導員免許 2.1級築炉技能士 3.職長教育修了</p>

技能実習2号(2年目)実施計画書モデル例

- 技能実習2号イ
- 技能実習2号ロ

技能実習2号1年コース 技能実習2号2年コース (科目 2年目 2017年 8月 1日 作成
 【技能実習1号 予定期間】 2017年12月 1日 ~ 2018年12月 1日 【監理団体】(技能実習2号ロの場合) 【実習実施機関】

名称: 国際研修協同組合 名称: 株式会社築炉工業
 責任者: 国際 次良 責任者: 技能 実夫
 (役職): (事務局長) (役職): (業務部長)

【技能実習生人数】 春夏秋冬

【到達目標】 目標: 技能検定3級合格 【実習実施場所】 名称: 株式会社築炉工業 新宿作業場
 時期: 技能実習2号2年目の9月 確認方法: 技能検定3級の受検 所在地: 東京都新宿区西新宿〇-〇-〇〇

技能実習科目(技能実習内容) 技能実習指導員の役職・氏名(経験年数)	総時間	技能実習月・時間数											
		1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必須作業(移行対象職種・作業で必ず行う作業) (1)築炉作業 ①墨出し作業 ②やりかたの製作及び設置作業 ③れんがの割付作業(単純な配列) ④れんが積み作業 1. 平らな表面でのトロ付け及びれんが手加工作業 2. 簡単な迫枠の製作作業 3. れんが積み用手工具による施工作業 4. 目地仕上げ作業 ⑤炉材の形状、品質の区分及び選別作業 1. 耐火煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業 2. 断熱煉瓦の形状、品質の区分及び選別作業 3. 不定形耐火物の品質の区分及び選別作業 (2)安全衛生作業 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全確認作業 ③整理・整頓・清掃・清潔・習慣の遵守 ④作業者間の安全確認作業 ⑤保護具及び安全標識・装置の確認作業 ⑥築炉作業における事故・疫病予防 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 作業長: 国際 太郎 (20年)	920	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 作業長: 国際 太郎 (20年)	140	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 関連作業・周辺作業 (1)関連作業 ①レベル・基準点確認/測定作業 ②各種図面の読図作業 ③作業工程管理作業 ④安全養生及び災害防止対策作業 ⑤れんが以外の耐火物 加工(機械カッター等)作業 ⑥耐火物解体作業 (2)周辺作業 ①耐火物材料 荷受・荷降し/運搬作業 ②耐火物材料 荷揚げ・荷降し/玉掛け作業 ③各種揚重運搬機械等の運転作業 ④仮設作業(足場組み、開口部養生等) (特別教育又は技能講習が必要) ⑤安全標識・掲示物表示作業 ⑥落下物養生作業 ⑦炉周り汚染防止養生作業 ⑧不要物の搬出作業 (3)安全衛生作業 (関連作業、周辺作業を行う場合は必ず実施する作業) 上記 ※1 に同じ 作業長: 国際 太郎 (20年)	450	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	330	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	80	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計 時間	1920	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

<p>使用する素材(材料) ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>使用素材</p> <p>①清水(不定形材混練用) ②木材(型枠用) ③アンカー金物類</p> <p>④耐火物材料 1)耐火煉瓦 2)耐火断熱れんが 3)不定形耐火材</p> <p>4)耐火モルタル類 5)断熱ボード類 6)セラミックファイバー類</p>
<p>使用する機械、設備、器工具等 ※使用予定のもの の記載でよい</p>	<p>(1)機械、設備(附属品を含む)等 1)共通設備 1.発電機 2.電動ベルトコンベアー 3.足場配管材一式 4.仮設補強用鋼材 5.エアコンプレッサー</p> <p>6.ハンドミキサー 7.ハンドパレット 8.フォークリフト 9.混練用ミキサー 10.れんが切断機</p> <p style="text-align: right;">} * 共通項目</p> <p>(2)器工具等 1)共通器工具 1.れんが積み用手工具 2.電工ドラム・投光器 3.ドリル、レンチ、サンダー</p> <p>4.木工用ジグソー 5.加工用カッター 6.解体用工具(チップパー、プレーカ パール、ハンマー等) 7.ダイヤモンドカップ 8.荷揚げ用ワイヤー、シャックル</p> <p style="text-align: right;">} * 共通項目</p>
<p>製品の例(該当するものを選択すること。)</p>	<p>鉄鋼業 : 高炉、熱風炉、コークス炉、製鋼鍋・転炉、圧延・冷延加熱炉、熱処理炉等 非鉄/金属・製造業 : 銅、アルミ、亜鉛、ガラス等溶解炉、セメント、石灰炉等焼成炉、各種陶磁器窯業炉、産業廃棄物焼却炉等</p>
<p>指導体制</p>	<p>指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.築炉技能指導員免許 2.1級築炉技能士 3.職長教育修了</p>